

キリングroup持続可能なサプライヤー規範 チェックリスト

当社は、以下、内容の遵守に努めるとともに回答に相違ないことを確認いたします。

No.	カテゴリー	設問	回答	コメント ※ビジネスの特性上、該当しない場合は「いいえ」を選択肢、該当しない理由を記載下さい。
1	安全・安心	品質マネジメント	国際標準（例：ISO9001, FSSC22000, GMPなど）の考え方などを取り入れた品質マネジメントの仕組みを構築し、運用している	(いいえの場合)
		製品品質と安全	原材料の調達から製商品の研究・開発・製造・物流・販売後において、安全性確保を最優先として科学的データの適正な扱いと厳正さを担保し、各国の法令などで定める安全基準およびキリングroup各社の要求基準を満たしている。	(いいえの場合)
		原材料の安定調達	自社および上流のサプライチェーンを把握すると共に、サプライチェーン上のハザードおよび供給途絶リスクを把握し、対処している。	(いいえの場合)
2	人権	児童労働 (国内法が例外を認めていない限り、ILO第138号条約および第182号条約に準拠)	労働基準法に従い、最低就業年齢に満たない児童対象者を雇用せず、また、18歳以下の児童については肉体的、精神的発達を損なうような就労をさせていない。	(いいえの場合)
		強制労働 (ILO第29号条約および第105号条約に準拠)	全ての従業員をその自由意思の合意のもと、文書化された雇用条件に基づいて雇用すると共に賃金の留保および不払いを行わず、従業員に強制労働、債務労働、囚人的労働を行っていない。 労働者に自由に離職する権利を認めている。	(いいえの場合)
		結社の自由・団体交渉権	雇用条件として、従業員にパスポートなどの法令で認められた身分証の預託を要求せず、雇用獲得に関連した料金の支払いを要請していない。 国外からの労働力を雇う場合、就労VISAを取得していることを確認し、国内の労働者と同様の権利を確保している。	(いいえの場合)
		公正かつ平等な待遇 (ILO第111号条約に準拠)	各国の労働法規（ない場合はILOの定め）に従い、結社の自由と団体交渉権を尊重し、組合員およびその代表者に対する報復や脅迫、差別を行っていない。	(いいえの場合)
		人道的な扱い・ハラスメント	求人・雇用面で、人種、民族、国籍、社会的身分、門地、性別、障害の有無、健康状態、思想・信条、性的指向・性自認および職種や雇用形態の違いなどに基づくあらゆる差別を行わず、機会均等と処遇における公平の実現に努め、尊厳と尊敬をもって従業員を扱っている。 従業員の権利を尊重し、セクシャルハラスメント、パワーハラスメントなど各種ハラスメント（嫌がらせ）、虐待、体罰をはじめとする過酷で非人道的な扱いを禁止している。	(いいえの場合)
		労働時間および休日	従業員が、関連する法令および業界標準に基づいて就業を行うことや、休憩・休暇・休日を取得することを保証している。 時間外労働は必ず本人の同意のもとで行われ、割り増し賃金を支払っている。	(いいえの場合)
		賃金と手当	各国の法定最低基準に合致あるいは上回る賃金を確保している。また、超過勤務手当や法定給付を含むその他の手当を支払い、労働法規などに違反する賃金減額を行っていない。	(いいえの場合)
		地域コミュニティに対する責任	事業の影響を受ける先住民族を含む地域社会に対して、責任を果たしていくことに努め、土地、水源の利用においては、地域コミュニティに事前に十分な情報を提供し、理解を得た上で合意形成している。	(いいえの場合)
		救済窓口の設置	職場の安全に対するリスクを評価し、適切な設計や技術・管理手段をもって安全を確保している。 職場において人体に有害な生物や化学物質および騒音や悪臭などに接する状況を把握し、適切な対策を講じている。 最低限、飲料に適した水、適切な照明、温度、換気、衛生、個人用防護具が備え付けられた備品の整った職場を提供している。	(いいえの場合)
		3	安全衛生・健康	住宅状況とプライバシー尊重
防災管理	生命・身体の安全を守るため、発生しうる災害・事故・感染症などを想定の上、緊急時の対応策を準備し、職場内に周知徹底している			(いいえの場合)
4	環境	環境許可証とレポート	全ての必要な環境に関する認可、登録を取得・維持し、その報告ガイドラインに従い、いかなる時も遵守の状態を保っている。	(いいえの場合)
		環境マネジメントシステムへの取り込み	国際基準（例：ISO14001）をベースとして環境に配慮したマネジメントの仕組みを構築・文書化し運用している。	(いいえの場合)
		持続可能な生物資源の利用	違法な森林伐採や環境破壊につながるような農産物や森林資源などを使用・提供していない。	(いいえの場合)
		持続可能な水質資源の利用	節水を行い、製造・生産における水使用量の削減に努めている。 水に関する自然災害（洪水・高潮・集中豪雨・干ばつなど）の発生時においても必要な用水を確保できるように努めている。	(いいえの場合)
		持続可能な容器包装資材の利用	リサイクル材やバイオマスなどを使用した、持続可能な容器包装を利用するよう努めている。	(いいえの場合)
		気候変動への対応	温室効果ガス削減や再生可能エネルギー活用の取組みを実施している。	(いいえの場合)
		汚染防止と廃棄物削減	水や土壌、海洋、大気などの汚染や健康被害を防止し、廃棄物、排水、排出ガスを法規に従って適切に処理している。	(いいえの場合)
5	誠実なビジネス	SCR組織統治・不正行為の予防・早期発見	全社的なCSRについて、推進する体制を整備し、不正行為を予防するための活動を行い、早期に発見し対応するための仕組みを整えて	(いいえの場合)
		贈収賄・汚職	政治・行政との健全かつ正常な関係を保ち、贈賄や違法な政治献金などを行っていない。	(いいえの場合)
		贈答品・接待	ステークホルダーとの関係において、不適切な接待、贈答品などの利益の供与や受領を行っていない。	(いいえの場合)
		腐敗行為	贈収賄を含め、横領、インサイダー取引、利益供与の強要、マネーロンダリング、脱税などに関与、加担する行為は行っていない。	(いいえの場合)
		利益相反	キリングroupとの取引において、自らの役員・従業員とキリングgroupの役員・従業員との間に利益相反関係があることを知った場合、サプライヤーホットラインなどを通じてキリングgroupに通知することを約束する。	(いいえの場合)
		公平な競争	公平・公正・透明・自由な競争を行っている。	(いいえの場合)
		記録・情報公開	法令などで公開を義務付けられているか否かを問わず、ステークホルダーに対して積極的に情報提供・開示を行っている。	(いいえの場合)
6	適正飲酒	情報財産の保護・知的財産の尊重	顧客・第三者・自社従業員の個人情報や受領した機密情報を適切に管理・保護している。 自社の知的財産を適切に利用し、他社の知的財産権を尊重し侵害しないよう取り組んでいる。	(いいえの場合)
		適正飲酒	飲酒運転事故の防止、20歳未満の者や妊産婦の飲酒防止など適正飲酒の取り組みを実践している。	(いいえの場合)

年 月 日

住所
会社名

氏名 記入者：

部門責任者：

部門責任者の承認の上ご提出してください。

第2版：2021年12月